質　疑　回　答　書

令和８年10月29日更新

太宰府市管財課契約係

契約番号：学業院中学校屋内運動場他改築工事（建築）

件　　名：2610010065

上記件名の入札について質疑がありましたので、以下のとおり回答します。

番号	質　疑　内　容	回　答　内　容	図面番号 仕様書ページ	内訳書 (頁)
1	入札公告P2(2)オ(イ)の「Bグループ 工事現場に専任で1人以上配置できること。」とありますが、Aグループは着手時より監理技術者・現場代理人の配置を予定しております。Bグループの専任期間については、時期をずらして配置しても宜しいでしょうか。	技術者の配置における専任期間は契約期間を想定しているが、「契約締結後、現場施工に着工するまでの期間（現場事務所の設置、資器材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの間。）等については専任を必ずしも要しない。ただし、市と受注者の間で専任を要しない期間が打合わせ記録等の書面により明確になっている必要がある。	公告 Ｐ２	
2	入札公告において、Aグループは「監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者を工事現場に専任で1人以上配置できること」と規定されておりますが、本工事において、建設業法第26条第3項ただし書の規定に基づく「特例監理技術者」を配置し、あわせて当該工事現場に専任の「監理技術者補佐（一級建築施工管理技士補等）」を配置する形態での入札参加は認められますでしょうか。 働き方改革および技術者の有効活用の観点から、上記要件（いわゆる特例2号による兼任配置）の可否についてご教示のほどよろしくお願いいたします。	質疑の要件は、可とする。ただし、国土交通省発出の「監理技術者制度運用マニュアル」中、三「監理技術者等の工事現場における専任」の要件を満たすこととする。	入札公告 「3 競争入札参加資格(2)共同企業体に係る要件 オ 技術者の配置」	
3	塗装工事(屋根部分)において、図番A-21には鉄部・格子母屋はSOP塗となっていますが、図番A-17・A-22～24には錆止め表しとなっています。(数量表にはなし)錆止め表しが正でよろしいでしょうか	錆止め表しを正とする。	A17・A21～24	
4	参考数量項目の7.(4)鉄骨付帯工事の水平養生の項目に安全上必要であるスタンション・親綱等の費用も含むものとして計上します。よろしいでしょうか。	よろしい。		
5	外部足場はクサビ緊結式・手摺先行と表記がありますが、採用する足場に抜け防止機能は必要でしょうか。	施工者が安全を確保できる仕様とする。 （必ずしも抜け防止機能を要求しない。）		
	(構造)			
6	撤去後の現況が不明ですが、根切開始ﾚﾍﾞﾙを設計GL±0からと考えて宜しいでしょうか。	現況地盤高さはA-83に記載の通り。	A-83	
7	地業工事で砂利砕石捨てｺﾝは意匠図記載によるとありますが、基礎下・基礎梁下の地業が不明です。捨てｺﾝｸﾘｰﾄt=50、再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝt=60と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。	S-01	
8	鉄筋工事D19～D25の継手にｶﾞｽ圧接と機械式・溶接に適用がありますが、ｶﾞｽ圧接と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。	S-01	
9	RC大梁ﾘｽﾄ3G6の腹筋に2-D10とありますが、断面の6-D10を正と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。	S-35	
10	S-38に1階ﾎﾟｰﾁ2 ｽﾛｰﾌﾟ・階段配筋図がありますが、AX1-AX2通り-AY5通りのｽﾛｰﾌﾟも同様に考えて宜しいでしょうか。	よろしい。	S-18 S-38	
11	2階伏図で確認ですが、AY5通り～AY5通り+3400(ﾃﾗｽ部分)のｽﾗﾌﾞ符号はCS2(AY5通りの柱部分ﾃﾗｽはCS2A)と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。	S-19	
12	柱ﾘｽﾄ1階に1C6 FC1とありますが、1C6のみ(ここでのFC1は誤記)と考えて、FC1は同列の右端のﾘｽﾄ(主筋12-D25)を正と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。	S-34	
13	A-54屋根2設備基礎にｽﾀｲﾛﾌｫｰﾑとありますが、構造図ではｺﾝｸﾘｰﾄのみでｽﾀｲﾛﾌｫｰﾑはありません。構造図正とし、設備基礎内部はｺﾝｸﾘｰﾄと考えて宜しいでしょうか。	よろしい。	A-54 S-38	
14	屋外階段の基礎下地業で確認ですが、捨てｺﾝｸﾘｰﾄt=100(共通)とありますが、基礎下、地中梁下に捨てｺﾝｸﾘｰﾄt=100と再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝt=60と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。	S-41	
	(外部)			

15	屋根2のﾊﾟﾗﾍﾟｯﾄについて、立面図では凡例⑩のｱﾙﾐ笠木ですが、部分詳細図では塗膜防水となっています。部分詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	部分詳細図を正とする。	A-18 A-54	
16	屋根2 AX2通り側の外壁において、屋根伏図では押出成形ｾﾒﾝﾄ板+DPですが、立面図ではALC+防水形複層塗材Eとなっています。立面図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	立面図を正とする。	A-14 A-19	
17	屋根3の塗膜防水について、特記仕様書では超速硬化ｳﾚﾀﾝ塗膜防水ですが、仕上表･屋外階段平面詳細図ではX-2となっています。X-2を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	X-2を正とする。	A-02 A-09 A-27	
18	矩計図1において、ﾃﾗｽ金属手摺下立上り天端が塗膜防水とありますが、内側の立上りも塗膜防水と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしい。	A-21	
19	屋外階段踊場･踏面ｼｰﾄの下地について、屋外階段詳細図の平面詳細図ではﾓﾙﾀﾙですが、断面詳細図では防水ﾓﾙﾀﾙとなっています。防水ﾓﾙﾀﾙを正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	モルタルを正とする。	A-27 A-28	
20	屋外階段断面詳細図の階段手摺詳細図において、踏面防水ﾓﾙﾀﾙ内に6φ@100溶接 溶接金網φ3.2-75*75とありますが、溶接金網はφ3.2-75*75を見込むと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしい。	A-28	
21	屋外階段段床において、平面詳細図では最下部が19段、中間部が14段ですが、断面詳細図では最下部が18段、中間部が15段となっています。平面詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	断面詳細図及び構造図(S-44)を正とする。	A-27 A-28	
22	1階平面詳細図1において、ﾎﾟｰﾁ2階段の段鼻に同柄ﾀｲﾙ張とありますが、段床が300角ﾀｲﾙの為、段鼻は300*100角ﾀｲﾙ 垂付と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしい。	A-29	
23	ﾎﾟｰﾁ2の手摺について、西立面図ではRC立上りのみですが、部分詳細図では金属手摺があります。部分詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	部分詳細図を正とする。	A-18 A-55	
24	部分詳細図2活動ｽﾍﾟｰｽ ｽﾛｰﾌﾟ･手摺の断面詳細図において、手摺にｽﾁｰﾙ溶融亜鉛ﾒｯｷとありますが、手摺は天端と同様にFB-38*12と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	掴み手摺は逆側のRC壁に取り付ける分のみとする。（質疑No.26）	A-55	
25	1階活動ｽﾍﾟｰｽｽﾛｰﾌﾟ手摺について、屋内階段詳細図ではｱﾙﾐ製樹脂被覆ですが、部分詳細図ではｽﾁｰﾙとなっています。部分詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	部分詳細図を正とする。	A-26 A-55	
26	屋内階段詳細図において、1階活動ｽﾍﾟｰｽｽﾛｰﾌﾟのAY5通り側に壁付手摺がありますが、部分詳細図等ではありません。ｽﾛｰﾌﾟの範囲に必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	壁付手摺ありとする。	A-26 A-55	
27	1階活動ｽﾍﾟｰｽ AX8通り側の手摺について、平面詳細図ではFB-44*12ですが、部分詳細図ではFB-38*12となっています。部分詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	FB-38を正とする。	A-30 A-55	
28	上記質疑に関連して、支柱も手摺と同仕様と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしい。	A-30 A-55	
29	部分詳細図2活動ｽﾍﾟｰｽ ｽﾛｰﾌﾟ･手摺の立面図･断面図において、RC立上りに撥水剤とありますが、これは保護塗装Aと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしい。	A-55	
30	部分詳細図1において、設備ﾒﾝﾃﾅﾝｽｷｬｯﾄｳｫｰｸがありますが、平面図等に記載がありません。該当無しと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-29 AX1～2、AY1～3にある。	A-54	
31	上記質疑に関連して、設備ﾒﾝﾃﾅﾝｽｷｬｯﾄｳｫｰｸが必要であれば、範囲を図示にて御指示下さい。	同上。	A-54	
32	部分詳細図1屋根1軒先詳細図において、天井に給気ｽﾘｯﾄとありますが、これは仕上表同等品材料に記載のある軒裏換気ｽﾘｯﾄと考え、AY1･5･AX8通りに見込むと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしい。	A-09 A-17 A-54	
33	部分詳細図3手洗い詳細図において、目皿がありますが、設備工事と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしい。	A-56	
34	部分詳細図3ﾃﾗｽ床･軒天目地において、床にｶｯﾀｰ目地がありますが。ﾃﾗｽ床に@3000で見込むと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	テラス（2F）ではなく、活動スペース（1F）床が正です。	A-56	
35	北側立面図において、2階ZY3～4間に仮設壁窯業系ｻｲﾃﾞｨﾝｸﾞがありますが、ｻｲﾃﾞｨﾝｸﾞの下地ﾎﾞｰﾄﾞは強化石膏ﾎﾞｰﾄﾞt=15+15と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしい。	A-19	

36	部室棟巾木について、立面図では外装薄塗材Eですが、屋外階段断面詳細図では撥水剤となっています。立面図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	外装薄塗材Eを正とする。	A-19 A-28	
37	外壁打継目地について、立面図ではRL2部分にありませんが、矩計図ではRL2部分にあります。矩計図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしい。 ただし、打継ぎはなるべく行わないこととし、誘発目地として設ける。	A-18 A-19 A-21～24	
38	特記仕様書1防水工事において、7立上り隅切ｺｰﾅｰに印があり、材料がﾓﾙﾀﾙとありますが、今回の防水は改質ｱｽﾌｧﾙﾄｼｰﾄ防水と塗膜防水の為、不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	不要とする。	A-02	
39	特記仕様書1屋根工事の7といにおいて、ｽﾃﾝﾚｽ樋の記載がありますが、図面にありません。ｽﾃﾝﾚｽ樋は該当無しと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	該当なしとする。	A-02	
40	上記質疑に関連して、ｽﾃﾝﾚｽ樋が必要であれば、範囲を図示にて御指示下さい。	同上。	A-02	
	(内部)			
41	1階展開図5において、給湯室A面に㉕の記載が上下にありますが、下段はRC面の為、⑨のGL工法に読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしい。	A-35	
42	上記質疑が正の場合、耐火間仕切とRC面の取合い部(図中点線部) には部分詳細図4の壁取合目地を見込むと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしい。	A-35 A-57	
43	ﾗｲﾆﾝｸﾞ面の耐水合板の厚みが下記の様に相違しております。部分詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ・1階展開図6 凡例20・・・t=12 ・部分詳細図4 ﾗｲﾆﾝｸﾞ詳細図(衛生器具取付あり)・・・t=15	t15を正とする。	A-36 A-57	
44	上記質疑に関して、ﾗｲﾆﾝｸﾞ詳細図のLGSの仕様が不明です。90形と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしい。	A-57	
45	仕上表1、2において、1階WC(男子･女子)、2階WC(男子･女子)の備考欄に洗面ｶｳﾝﾀｰの記載がありますが、各平面詳細図、各展開図には見当たりません。不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	不要とする。	A-9 A-10	
46	仕上表1において、1階SKの備考欄に棚板の記載がありますが、展開図には面台以外は見当たりません。棚板を見込む場合、仕様、詳細を御指示下さい。	不要とする。	A-9 A-36	
47	矩計図2、3において、1F、2FのWCの天井にGW敷き込みの記載がありますが、仕上げ表には記載が無く、見込む部屋が不明確です。下記の部屋の天井裏に見込むと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ・1階WC(男子･女子) ・1階ﾊﾞﾘｱﾌﾘｰWC ・2階WC(男子･女子) ・2階ﾊﾞﾘｱﾌﾘｰWC	よろしい。 (遮音目的とする。)	A-22 A-23 A-9 A-10	
48	仕上表1において、部室(1～10)、部室(11～16)の備考欄に造作棚の記載がありますが、各展開図、1階家具ｷｰﾌﾟﾗﾝに見当たりません。不要と考えて宜しいでしょうか。必要な場合、仕様、詳細を御指示下さい。	不要とする。	A-9 A-34 A-68	
49	1F体育倉庫の壁仕上げが下記の様に相違しております。仕上表を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ・仕上表1・・・RC打放し ・1階展開図3・・・GB t12.5(GL)+EP-G (凡例21)	RC打放しを正とする。	A-9 A-33	
50	1F消火ﾎﾟﾝﾌﾟ室、外部倉庫の壁仕上げが下記の様に相違しております。仕上表を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ・仕上表1・・・RC打放し ・1階展開図6・・・GB t12.5(GL)+EP-G (凡例21)	RC打放しを正とする。	A-9 A-36	
51	1F倉庫1横のEPSの仕上が不明です。下記の様に考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ・床・・・ｺﾝｸﾘｰﾄ金鏝 仕上 ・壁・・・耐火間仕切表し/PB t12.5 素地 ・天井・・・ｺﾝｸﾘｰﾄ打放補修 素地	よろしい。	A-9 A-29	
52	2F器具庫1･2において、梁型の仕上げが下記の様に相違しております。展開図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ・2階天井伏図・・・梁型GB t12.5(GL)+EP-G(凡例7) ・2階展開図2・・・梁型 GB t9.5+GB-H t12.5(GL)+EP-G(凡例4)	梁型GBt12.5(GL)+EP-G　を正とする。	A-16 A-40	

53	2Fｽﾃｰｼﾞにおいて、柱、梁の側面に合板を見込む場合、下地は木胴縁と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしい。	A-40	
54	1F掃除具入の壁仕上げが下記の様に相違しております。仕上表を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ・仕上表1・・・GB t12.5+EP-G ・1階展開図7・・・FK t8+EP-G(凡例11)	GBt12.5+EP-G　を正とする。	A-9 A-37	
55	仕上表1において、1階ﾎｰﾙ1･廊下の備考欄に案内板の記載がありますが、ｻｲﾝ詳細図の案内ｻｲﾝの事と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしい。	A-9 A-77	
56	仕上表1において、1階武道場の備考欄に壁面収納の記載がありますが、展開図では見当たりません。仕様、詳細を御指示下さい。	不要とする。	A-9 A-32	
57	1F武道場、多目的ｽﾍﾟｰｽもおいて、外壁面水平方向の壁見切縁の仕様が下記の様に相違しております。天井伏図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ・1階天井伏図・・・木製25×210(凡例 ウ) ・矩計図1 武道場・・・木製25×210 ・矩計図1 多目的ｽﾍﾟｰｽ・・・木製25×35 ・1階展開図1 多目的ｽﾍﾟｰｽA面・・・木製 30×25 ・1階展開図2 武道場C面・・・木製 30×25	木製25×210　を正とする。	A-15 A-21 A-31 A-32	
58	2Fｱﾘｰﾅにおいて、鉄骨梁、格子母屋の仕上が下記の様に相違しております。SOPを見込むと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ・矩計図1・・・SOP塗 ・矩計図2・・・錆止め	錆止め表しを正とする。	A-21 A-22	
59	2Fｱﾘｰﾅ、ｽﾃｰｼﾞにおいて、鋼製床組の合板の仕様が下記の様に相違しております。部分詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ・矩計図2・・・構造用合板 t15+捨貼合板 t15 ・部分詳細図5・・・ﾗﾜﾝ合板 t15+15	ﾗﾜﾝ合板 t15+15　を正とする。	A-22 A-58	
60	2Fｱﾘｰﾅにおいて、木製ﾙｰﾊﾞｰ部の巾木仕様が下記の様に相違しております。展開図、ﾙｰﾊﾞｰ詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ・矩計図1・・・木製 H=100 ・2階展開図1・・・木製見切縁25×25(凡例d) ・ｱﾘｰﾅ木製ﾙｰﾊﾞｰ詳細図・・・木製見切縁25×25	木製見切縁25×25　を正とする。	A-21 A-39 A-59	
61	2Fｱﾘｰﾅにおいて、ｷｬｯﾄｳｫｰｸの壁、有孔シナ合板の厚みが下記の様に相違しております。矩計図を正と考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。 ・矩計図1・・・有孔シナ合板 t5.5 ・2階展開図1(A･C面)・・・有孔シナ合板 t9(凡例16)	t5.5　を正とする。	A-21 A-39	
62	階段において、天井仕上が下記の様に相違しております。天井伏図、階段詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ・仕上表2・・・GB-D t9.5 ・3階天井伏図・・・GB-P t9.5(凡例1) ・屋内階段詳細図・・・GB-P t9.5	GB-P t9.5　を正とする。	A-10 A-17 A-26	
63	矩計図2において、玄関1の天井内にｷｬｯﾄｳｫｰｸの記載がありますが、範囲が不明です。御指示下さい。	A-29 AX1～2、AY1～3に記載。 （2階WC配管のメンテナンス用）	A-22	
64	建具表2において、AW1等の備考欄に木製額縁の記載がありますが、仕上が不明です。3階天井伏図に木製額縁CLの記載より他の額縁仕上もCLと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしい。 （図枠下欄に記載。）	A-17 A-49	
65	建具表1において、SD15の備考欄に沓摺の記載がありますが、床に接していませんので不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	不要とする。	A-48	
66	建具表1において、SD16の備考欄に沓摺の記載がありますが、a又はbの使い分けが不明です。aと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	bとする。	A-48	
67	家具詳細図2において、F-17更衣棚の棚下部にﾒﾗﾐﾝ化粧板の記載がありますが、厚みが不明です。t=3.0と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしい。	A-71	
68	1F廊下1の天井高さが下記の様に相違しております。仕上表、展開図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ・仕上表1・・・CH3000 ・矩計図3・・・CH2500 ・1階展開図6・・・CH3000	CH3000　を正とする。	A-9 A-23 A-36	
69	舞台装置詳細図2において下記の記載がありますが、仕様、詳細が不明です。御指示下さい。 ・機器取付下地×6か所(吊物ﾊﾞﾄﾝ) ・機器取付用ﾎﾞﾙﾄ×12か所(吊物ﾊﾞﾄﾝ)	採用メーカーにて検討の上、施工すること。	A-66	

70	金属工事 内部において、Mﾊﾞｰ下地の項目がありますが、適用範囲が不明です。御指示下さい。	アリーナに面する柱、梁型部分の下地。（A-39参照）		P54
71	下記のﾒｰｶｰ品番が不明です。御指示下さい。 ＜床＞ ・WC 汚垂ﾀｲﾙ ・ﾋﾞﾆｰﾙ床ｼｰﾄ t2.0 ＜壁＞ ・ﾒﾗﾐﾝ化粧板 t3.0 ・耐火間仕切(LGS-A) ・耐火間仕切(LGS-B) ＜その他＞ ・ﾕﾆｯﾄｼｬﾜｰ0808型 ・壁点検口300角(1F武道場･多目的ｽﾍﾟｰｽ) ・消火器 ・床下点検口600角ｱﾙﾐ合金(ｱﾘｰﾅ)	同等品番の記載のない材料等は、標準品とする。 LGS-A及びBは認定番号を参照のこと。（A-09）		
	(建具)			
72	建具表2において、WD-1･2の備考欄に木枠:SOP塗と記載がありますが、CL塗と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	SOP塗りとする。	A-49	
	(外構)			
73	常緑低木植栽帯において、客土共とありますが、詳細が不明です。客土仕様、客土厚を御指示下さい。	真砂土　t300とする。	A-81	
74	西側 運動場において、埋設配管 VP φ200 既設(VS側溝)に接続とありますが、範囲が不明です。L=6.5mを見込むと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	グラウンド既設VS側溝への接続とします。 （L=16.0mを見込むこと。）	A-81	
75	外構詳細図にｱｽﾌｧﾙﾄ舗装(歩道)の記載がありますが、施工範囲が不明です。該当無しと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	不要とする。	A-81 A-82	
76	ｲﾝﾀｰﾛｯｷﾝｸﾞﾌﾞﾛｯｸのﾒｰｶｰ品番を御指示下さい。	メーカー品番の指定なし。	A-82	
77	自然石舗装断面構成において、平板舗装に倣うと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしい。	A-81 A-82	
78	雨水桝ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋耐荷重において、外構図ではT-14、外構詳細図では、T-2、T-25とあり相違しています。T-14を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	T-14　を正とする。	A-81 A-82	
79	舗装工事 鋤取りにおいて、現況撤去後の地盤ﾚﾍﾞﾙが不明です。以下の様に考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ・市道ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装 舗装厚分の鋤取り ・県道ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装 舗装厚分の鋤取り ・ｲﾝﾀｰﾛｯｷﾝｸﾞ舗装 舗装厚分の鋤取り ・砂利敷　　舗装厚分の鋤取り ・平板舗装　　撤去･復旧の為、鋤取り無し ・自然石舗装　　撤去･復旧の為、鋤取り無し ・真砂土舗装　　現況の上敷き均しの為、鋤取り無し	砂利敷　は鋤取りなし。 その他はお見込みの通り。	A-81 A-84	
80	入札公告P2(2)ｵ(ｲ)の「Bグループ 工事現場に専任で1人以上配置できること。」とありますが、Aグループは着手時より監理技術者・現場代理人の配置を予定しております。Bグループの専任期間については、躯体工事(準備期間・杭・土工事等を除く)の本格着工頃からの配置としても宜しいでしょうか。	各構成員の技術者における専任期間は、国土交通省発出の「監理技術者制度運用マニュアル」中、三「監理技術者等の工事現場における専任」のとおりとする。	入札公告「3 競争入札参加資格(2)共同企業体に係る要件 ｵ 技術者の配置」	